

授業計画（シラバス）

<p>■科 目</p> <p style="text-align: center;">歯科予防処置Ⅴ</p>	<p>■講師名</p> <p style="text-align: right;">宇佐美麻里・渡邊真菜</p>
<p>Ⅱ部3学年 前中期 15コマ（1コマ90分授業）</p> <p style="text-align: right;">総時間 30時間 講義 2単位</p>	
<p>■学修概要</p> <p>歯科予防処置Ⅰ～Ⅳに続いて歯周疾患の予防処置業務が正しく遂行できるよう、口腔管理に対する知識を深める。</p>	
<p>■授業目的、到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科予防処置の概要がわかる。 ・ 歯周疾患の病態を総合的に理解する。 ・ 歯周疾患のリスクの概念を理解する。 ・ 歯石除去法、歯面研磨法、歯面清掃法、PMTCの知識・技術を理解する。 ・ シャープニング法の使用器材・知識・技術を理解する。 ・ ライフステージごとの口腔管理について理解する。 ・ 全身疾患と歯周病の関係性について理解する。 	
<p>■授業方法</p> <p>講義</p>	
<p>■教科書（書籍名・出版社）</p> <p>歯科衛生学シリーズ／歯科予防処置論・歯科保健指導論 医歯薬出版</p>	
<p>■成績評価・講義上の注意</p> <p>定期試験、小テスト、課題、授業態度、出席状況により総合的に評価する。</p>	
<p>■実務経験</p> <p>宇佐美：歯科衛生士として歯科医院での一般歯科・歯周治療にあたり、歯科衛生士学校の専任教員として勤務。現在は歯科医院にて臨床の経験・技術をより深め、学生へ最新の情報を提供している。</p>	
<p>■授業計画（講義の流れ）</p>	
1	予防処置の業務内容と法的解釈、予防の概念
2	歯周組織の基礎知識①正常な歯周組織と病的な歯周組織
3	歯周組織の基礎知識②付着物と沈着物
4	歯周組織の基礎知識③歯周疾患のリスクの概念
5	歯石除去法①探針・手用スケーラーの種類と操作
6	歯石除去法②機械的スケーラーの種類と操作
7	歯面清掃法①PTC・PMTCの知識と操作、歯磨剤について
8	歯面清掃法②歯面清掃器の知識と操作
9	シャープニングの知識と操作
10	歯周病学①歯周基本治療
11	歯周病学②歯周病の分類
12	歯周病学③全身疾患と歯周疾患の関連性
13	歯周病学④ライフステージにおける歯科予防処置
14	臨床における偶発事故とその予防
15	定期試験 解答解説